

ゼロ

# 0から創る奈良

09.11.13.FRI 就任100日号 Vol.10

市民が主役の奈良市政をめざします。

## topic

### 市民が主役の分権をめざして

2009年11月13日 仲川げん後援会事務所

仲川げん

書:紫舟

11月7日（土）で市長就任から100日を迎えました。無名の新人がわずか100日ではありますが、市長という重責を務めることができましたのも、数限りなく多くの市民の皆様のご支援やお力添え、職員の協力があって初めて成り立つことだと、改めて感謝申し上げます。

100日は節目と言いますが、私もこれを機に、常に新鮮な気持ちで全力投球していこうと意を新たにしました次第です。

就任一ヶ月後には解散総選挙が行われ、9月16日には民主党による鳩山新政権が発足しました。

一部の利益を追求する硬直化した官製利権政治から、民主主義の原点である市民・国民が主役の新しい政治体制を実現する時がやってきました。

'95年の地方分権推進法施行以来、これからは地方の時代であると言われて久しい訳ですが、実際には地方に流れる財源は絞りに絞られ、厳しい経済・雇用情勢と相まって、税収も右肩下がりという現状があります。

このままでは「市民の暮らしを守る」という最低限の行政の責任が果たせなくなる恐れがあり、先日松山市で行われた中核市長会でも、国に対しより大き

な財源・権限の移譲を訴えてきたところでは。一方で、これまで重厚長大で族議員による口利きが横行していた霞が関においても既にダムや高速道路等、費用対効果の薄い事業からの撤退、後期高齢者・障害者自立支援など、利用者の評判が良くなかった施策の転換等、政治主導のダイナミックな改革が着手されています。国も奈良市も、これまでの当たり前を今一度、ゼロベースで見直し、政治が本当に市民の暮らしに寄り添っているかを確認する必要があります。

私はこの100日の間、職員に対し「行政は市民の役に立つことが生業となる究極のサービス業」であると事あるごとに訴え、事業仕分けやタウンミーティング等を通して徹底した情報公開と予算・政策の立案段階から市民に「見える」市政の実現に取り組んでいます。当然、マニフェスト事業を始めとする様々な改革に取り組む中では、これまでの前例踏襲を打ち破ることへの強い抵抗や有象無象のしがらみがあり、それらと真正面からぶつかることもありますが、これまでのような単なる利害の調整にとどまらず、長期的な視点で市政の方向転換を図っていくことが、新人市長に与えられた大きな役割であると考え、引き続き努力していきたいと思っております。

市長ブログ、  
更新中！



8月20日より、市長ブログを始めました。これから市政の動き、マニフェストの進捗状況、その他諸々、更新していきます！どうぞご覧ください。

<http://www.nakagawagen.net/blog/>

## プロフィール

1976年（昭和51年）奈良県生まれ。

北大和（現奈良北）高校を経て、1998年立命館大学経済学部卒業。

帝国石油（現国際石油開発帝石）株式会社を経て、2002年より、NPO法人奈良NPOセンターで勤務。県内NPOの活動支援を行う一方、子どもの体験プログラムや学びを通じた地域活性事業に取り組む。現場で活動する中、社会を抜本的によくするには、政治や行政を変革する必要があると強く感じ、政治の道を志すことを決意。

2009年7月、「ゼロから創る奈良」を掲げ、奈良市長に当選。

<http://www.nakagawagen.net> Email:[info@nakagawagen.net/](mailto:info@nakagawagen.net)

## 事業仕分けの見学者募集！

■日時 11月22日（日）、23日（月・祝）  
9：30～17：00

■場所 市役所中央棟6階正庁（第1会場）  
第1研修室（第2会場）・第2研修室（第3会場）

- ・傍聴するための事前の申込は必要ありません。時間内は各会場とも入室自由です。ご都合のよい時間にお越しください。
- ・駐車場は限られておりますので公共交通機関をご利用ください。

### 事業仕分けとは？

マニフェスト項目にも掲げた事業仕分け。ともすれば前例踏襲に陥りがちな行政施策を市民目線で要不要を判定する取組みです。厳しい財政状況の中、本当に必要な事業に予算を確保するには、行政のムダを洗い出し、メリハリをつけていく必要があります。今回は全国の自治体や国で取組実績を持つ民間非営利シンクタンクの構想日本の協力も得て、県内で初めて60事業を対象に公開型で行います。

## シンポジウム 社会をただす力 市民が動かす時代、政治そして経済。

場所：和歌山大学生涯学習教育研究センター

日時：2009年11月15日（日）14時～16時

内容：NP0の現場から市長に…仲川げん（奈良市長、前奈良NP0センター事務局長）

企業の現場からNP0に…豊田英三氏（日本青年会議所近畿地区協議会会長、ユタカ交通（株）代表取締役）

堀内秀雄氏（和歌山大学理事・副学長）とご参加のみなさまで、地域のことを自ら考え行動する

「市民自治」の社会づくりに必要なことを議論します。

要申込み：無料。お名前、住所、連絡先をNP0法人わかやまNP0センターまで、

TEL 073-424-2223 FAX 073-423-8355 E-mail info@wnc.jpのいずれかでお知らせ下さい。

## 10～11月前半の活動報告

25日（日） 環境フェスティバル  
タウンミーティング 中西部ブロック

26日（月） 東アジア地方政府会合

27日（火） 東アジア地方政府会合

28日（水） 慶州市 西安市 表敬訪問対応  
市長と気軽にトーク

29日（木） 奈良JC取材  
中核市奈良21研究会講演

30日（金） 全国老人クラブ大会  
日本修学旅行協会取材

11月

1日（日） 路上喫煙防止セレモニー  
福嶋前我孫子市長との対談

2日（月） 暮らしの便利帳発刊式  
月ヶ瀬地区視察

3日（火） 大安寺西地区佐保川清掃挨拶  
奈良市表彰式

4日（水） 定例記者会見  
私立奈良病院癌対策講演会

5日（木） 中核市サミット@松山市

6日（金） 中核市サミット@松山市  
今治市地産給食視察

7日（土） 富雄南幼稚園リズム式落成式典  
タウンミーティング 西部北ブロック

8日（日） タウンミーティング 都祁ブロック  
タウンミーティング 西部南ブロック



### 仲川げん後援会

<http://www.nakagawagen.net/>  
Email: info@nakagawagen.net

- 後援会会員・ボランティアを募集しています。どうぞお気軽にお問い合わせください
- 駅頭演説：毎週金曜日の朝7時～8時に行なっております。

### 仲川げんへ ご意見を



奈良をこんな街にしたい、こんなことで困っているなどのご意見がありましたら、どんな小さなことでもお聞かせください。暮らしやすい街を一緒に創っていきましょう。

「市長への手紙」であなたの声をお聞かせ下さい。「市長への手紙」は、市民のみなさんの市政に対するご意見やご提言を広く市政に反映させる制度として実施します。専用封筒は、市役所や公民館などの、市の施設に配置しています。「市長への手紙」に関してのお問合せは市広報聴課まで。